

工事対象 比較表（メリット・デメリット）※下記比較表は、どの校舎を工事対象とするかを検討するための比較表です。

工事対象	① 小学校単独	② 小学校・幼稚園一体的改築	③ 小学校・幼稚園・中学校一体的改築
工事対象検討図	<p>A案</p> <p>想定工期：長期 (10年程度)</p>	<p>C案</p> <p>想定工期：長期 (10年程度)</p>	<p>E案</p> <p>想定工期：中期 (7年程度) 工期短縮検討可</p>
仮設校舎	既存の小学校校庭に建設	既存の小学校校庭に建設	既存の中学校校庭に建設 中学校の校舎を使いながら工事が進められるため、規模が小さく、利用期間も短縮が可能
校庭利用	校庭が使えない時期が生じる	校庭が使えない時期が生じる	小学校、中学校校庭をそれぞれ共有する時期が生じる
工事環境	工事作業場所が狭い	工事作業場所は狭い (A, B案よりは確保が可能)	工事作業場所が広く、工事動線も検討しやすい
留意事項	将来、中学校及び幼稚園の改築工事が必要となる	将来、中学校の改築工事が必要となる	幼稚園、小学校、中学校の改築工事を一体的に行うため、将来、幼稚園、中学校の工事が不要となる
工事対象検討図	<p>B案</p> <p>想定工期：中期 (7年程度)</p>	<p>D案</p> <p>想定工期：中期 (7年程度)</p>	<p>F案</p> <p>想定工期：中期 (7年程度) 工期短縮検討可</p>
仮設校舎	既存の小学校校庭に建設 既存校舎を使いながら工事が進められるため、規模が小さく、利用期間も短縮が可能	既存の小学校校庭に建設 既存校舎を使いながら工事が進められるため、規模が小さく、利用期間も短縮が可能	既存の小学校校庭に建設 小学校の校舎及び園舎を使いながら工事が進められるため、規模が小さく、利用期間も短縮が可能
校庭利用	校庭が使えない時期が生じる	校庭が使えない時期が生じる	小学校、中学校校庭をそれぞれ共有する時期が生じる
工事環境	工事作業場所が狭い (A案より確保が可能)	工事作業場所は狭い (A, B案よりは確保が可能)	工事作業場所が広く、工事動線も検討しやすい
留意事項	将来、中学校及び幼稚園の改築工事が必要となる	将来、中学校の改築工事が必要となる	幼稚園、小学校、中学校の改築工事を一体的に行うため、将来、幼稚園、中学校の工事が不要となる